

柵原星の里スポレク倶楽部(岡山県美咲町)の支援活動

岡山県クラブ育成アドバイザー 野上幸恵

3月11日、今まで目にしたことのない映像が飛び込んできたことは、みなさんの記憶の中にも刻み込まれていると思います。

しかし、柵原星の里スポレク倶楽部ではこの映像は他人事ではありませんでした。なぜなら、過去、何度も繰り返し河川の増水により、床上浸水や多くの被害に遭い、沢山の方が犠牲となった暗い過去があります。その度に、河川改修工事や堤防工事などが幾度と繰り返されてきました。また、家屋や商店なども被害に遭遇し、自然の恐ろしさを肌で感じた経験があったからです。

早速その日の夕方、倶楽部内に被災地への支援対策本部を設置し、支援物資と義援金を募ってこうと計画されました。折しも倶楽部の代表が東京においてクラブマネジャーの養成講習会を修了し、養成講習会を通じて全国のクラブマネジャーさんとネットワークを広げることができていました。そこで、すぐにそのネットワークをフル活用し、地域の方に声をかけて集めた支援物資を、避難場所へ搬送する準備に取りかかりました。

倶楽部会員や地域住民の思いはあっという間に結集し、支援物資が集まり始めました。ところが、いざ物資を送るとなると、送料の負担が現実問題として生じて来て、直接宅配業者とも交渉するなどあらゆる手を尽くし最後に取った方法は、支援を長く続けていくための「送料募金箱」の設置でした。

こうした倶楽部スタッフの被災地復興を願う真摯な思いは、柵原地域の住民に伝わり、物資を持ち込んで下さった際に募金をしてくれたり、直接送料を支払ってくれたり、「確実に被災地に届ける」という姿勢が定着していきました。



☆ 子供達の精神的ケアを考え「おもちゃ」や遊び道具を送った一例です。これらの他にもオセロや将棋セットなども送ることが出来ました。

☆ 配送の様子です。クラブから積み込まれた荷物でトラックがいっぱいになりました。

この他、支援事業としては、3月21日スポレク柵原感謝祭・6月5日どろんこ運動会・7月30日美咲☆やなはらふるさと夏祭り（他団体との協力事業）・10月1日キャンドルチャリティーコンサート等、倶楽部独自のイベント事業等においてクラブで屋台を出し売上金を支援金にしました。

また、10月1日に行われたキャンドルコンサートについては、今年度はチャリティーと銘打って、エフスポーツ（福島県）のクラブの方を招待しました。今後も倶楽部としては、県内クラブはもとより全国のクラブとのネットワークを大切に、常に情報を共有し合い、自分たちで出来る地に足がついた活動を目指し頑張っていきます。

【柵原星の里スポレク倶楽部 プロフィール】

1. 設立 設立年月日：平成18年6月30日
 経緯 : 旧柵原町の時代の活発なスポーツ活動を合併後にも続けて行くために、クラブ設立準備委員会を発足し、設立に至っています。
2. 地域 人口 : 柵原地域 6,200人
 商圈範囲 8 km
 特性 : 山林と丘陵で占められ、かつては硫化鉄の鉱山で栄えましたが現在は閉山となり、片上鉄道も閉鎖し高齢化率の高い町になってきています。
3. クラブ 会員数 : 323人（平成23年7月1日現在）
 特徴 : イベントを通じての地域の活性化やネットワークづくりにも力を注ぎ、子供達には体験活動を通して協調性・自発性等を学べるよう仲間作りにも取り組んでいます。
 予算規模 : 1,020万円
4. 連絡先 住所 : 〒708-1533 岡山県久米郡美咲町久木 200-8
 TEL : 0868-62-1165
 FAX : 0868-62-1197
 MAIL : hoshinosato@cyerry.net
 URL : <http://www.cyerry.net/~hoshinosato/>

▼野上幸恵氏プロフィール

<http://www.japan-sports.or.jp/local/outline/adviser/33.html>